

お客様本位の業務運営に関する方針

平成 29 年 6 月 20 日

東短 ICAP 株式会社

東短 ICAP 株式会社（以下、「当社」）は、金融商品取引業者として金融商品市場における社会的使命と責任を十分に認識し、業務の健全性及び適切性を確保するとともに、同取引業者として主体的に創意工夫を発揮、特定投資家であるお客様の最善の利益を追求し、お客様本位の業務運営を推進するため本方針を定めます。

また、本方針の内容を定期的に見直すとともに、本方針に基づく取組状況を定期的に公表いたします。

1. お客様の最善の利益の追求

当社は、高度の専門性と職業倫理を保持し、お客様に対して誠実・公正に業務を行い、お客様の最善の利益を図るとともに、お客様本位の業務運営が企業文化として定着するよう努めてまいります。

2. 利益相反の適切な管理

当社は、取引におけるお客様との利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反のおそれがある場合には当該利益相反を適切に管理してまいります。

また、当社では「利益相反管理方針」を策定し、利益相反管理態勢を整備するとともに、この維持・改善に努めてまいります。

3. 手数料等の明確化

当社は、お客様にご負担いただく手数料等について、個別にお客様と十分な協議を行い、お客様が理解できるよう誠実な内容の情報提供に努めてまいります。

4. 重要な情報の分かりやすい提供

当社は、金融商品・サービスの販売・推奨等に関する重要な情報を分かりやすくお客様に提供してまいります。

また、金融商品・サービスの販売・推奨等を行った後も、お客様のニーズ及び意向等を踏まえ、情報の重要性に応じて積極的な情報提供に努めてまいります。

5. お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、社会の要請や特定投資家であるお客様の取引目的・ニーズ等を的確に把握し、お客様が真に求める金融商品・サービスの組成、販売・推奨等を行うとともに、市場動向等の情報提供にも積極的に努めてまいります。

6. お客様の最善の利益の追求に向けた取組み

当社は、役職員が高度の専門性と職業倫理を保持し、お客様の最善の利益追求のための行動に資する研修等を通じ人材育成を進めてまいります。

また、お客様本位の業務運営の維持・向上に向け、業績評価体系等の従業員に対する動機づけや適切なガバナンス体制の整備に努めてまいります。

付則

本方針は、平成 29 年 6 月 20 日から施行する。